

6. *Mimopydna pallida* Butler ウスキシャチホコ
2. VI. 1975. 2♂ : 22. V. 1976. 1♂ : 8. V. 1977. 1♂.
7. *Yamamotoa cinnamomea* Leech ギンボシシャチホコ
22. V. 1976. 1♂.
8. *Ptilodon jezoensis longipennis* Inoue エゾエグリシャチホコ
8. V. 1977. 1♂.

(* は兵庫県未記録種)

以上で、引原ダムにおいて確認されたシャチホコガは合計 57 種となった。

高橋寿郎氏採集のタマムシの記録

遠山雅夫

兵庫県宍粟郡の赤西～音水地区で高橋寿郎氏の採集されたタマムシの中で、次のものは同地方では少ないものであるので記録しておきたい。

- 1) *Agrilus yamawakii* Y.Kurosawa コクロナガタマムシ
1♂ 音水 11. VIII. 1978.

これは県下で 2 番目の記録となる。本種はカラスザンショウを後食し、筆者は岡山県湯原温泉でカラスザンショウのスウィーピングで得ている。各地からの記録を期待したい種である。

- 2) *Agrilus ronino* Obenberger ロニノナガタマムシ
1♂ 赤西 23. VI. 1979.

- 3) *Agrilus* sp.

- 1♀ 赤西 23. VI. 1979.
筆者も赤西渓谷より同種を得ている。

4) *Agrilus moerens* E.Saunders ツヤケシナガタマムシ
1 ex. 音水 31. V. 1970.

5) *Agrilus daimio* Obenberger ダイミョウナガタマムシ
1 ♂ 赤西 23. VI. 1979.

とりあえず上記5種を記録しておきたい。特に赤西渓谷はタマムシの種類が多く、昨年正式に日本より記録されたアムールムツボシタマムシは当地が分布の西限となっている。ナガタマムシにも上記(3)の他に筆者は2種の不明種を得ており、又今後記録されると思われる種もいくつかあり、最終的には60種位迄期待できると考えている。

終りに、採集データーの発表を許された高橋寿郎氏に感謝する次第である。

「能勢の昆虫」その後 3

仲 田 元 亮

1, 2で甲虫について述べましたので、今回は蝶についてふれてみたいと思います。
「能勢の昆虫 1」に記載できなかったもので、データーをいただいたり、私が目撲したもののは、わずかクロコノマチョウとシルビアシジミの2種にすぎません。

セセリチョウ科のものについては、同好会誌等みて、2~3種はふやせるのではと期待していたのですが全く駄目でした。

1. クロコノマチョウ *Melanitis phedima*

この種については、以前から能勢各地で散発的にみられており、私も採集可能な種と思っていました。

1979年8月18日、土曜日、川西市芋生へ入った時のことです。

薄暗いクヌギ林の下草の上に本種をみつけました。運悪くネットを近くのクヌギにもたせかけ、ぶらぶらとクヌギの空洞をのぞいてまわっていた時でした。